

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	東京都立大学	整理番号	H - 1
拠点のプログラム名称	巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成		
中核となる専攻等名	工学研究科建築学専攻		
事業推進担当者	(リ-ダ-) 深尾 精一 外18名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>我が国を始め世界の多くの都市は、20世紀後半に、多様な建築ストックをその質を変化させながら多量に蓄積した。その活用は、急速に成熟化する我が国の喫緊の課題であるうえ、世界の大都市もいずれ直面する問題である。その課題を典型的に抱える都市である東京に立地する本拠点は、都市建築ストックを活かしつつ機能を高める、賦活・更新技術に関する世界レベルの研究と人材育成を目指す。そのためには、従来の建築工学の明快であるが単純な標準解ではなく、多様性に対応しつつ普遍性のある個別解の蓄積と、それにもとづく「都市建築時空間多様性調和工学」とも言うべき新しい枠組みの開拓が求められる。そこで本拠点は従来の特化型研究を変容させ、建築工学の細分野間の連携と実践性を重視し、具体的な建築物を対象とする「プロジェクト実施連携研究」を推進する。さらにそれを通じ、深い専門能力だけでなく広い視野と包括的実践性を持つ専門家を育成する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>都立4大学を再編し、2005年に発足する新都立大学の将来構想に本プログラムが戦略的に位置づけられ、拠点形成に対する大学の支援体制がしっかりと構想されている。また、拠点形成の目的・重要性は極めて明解であり、事業推進担当者のこれまでの実践型研究・教育の実績も評価できる。巨大都市東京を研究基盤とする意味は大きく、将来的に都市問題の国際的研究・教育拠点となることが期待できる。</p>			